

閑谷かわら版

第3回閑谷の早春を愛でる会

特別史跡旧閑谷学校の早春を彩るヤブツバキや紅白の梅を楽しむ「第3回閑谷の早春を愛でる会」を次の通り開催します。

期日：平成28年3月12日（土）

内容：(1)春季特別展 日本遺産認定記念企画展（資料館）

(2)閑谷の四季パネル展（資料館）

(3)孔子像 春の特別公開（聖廟：LEDによる照明）

(4)二胡やギターによる軽音楽の演奏（史跡内：雨天中止）

(5)煎茶の美味しい淹れ方講座（教育センター：青山雅史氏）



参加費は無料ですが、史跡入場料（大人400円、小・中学生100円、65歳以上200円）が必要です。なお、当日は教育センター主催の「早春の閑谷春まつり」も開催されます。

併せて…先着50名までですが…教育センターレストランの昼食（バイキング）550円もご利用いただけます。

閑谷おもしろゼミナール

閑谷学校345年の歴史的・文化的な真実と素晴らしさについて、分かりやすく解説する「閑谷おもしろゼミナール」の第6回（最終回）を、3月19日（土）に開催します。

講師は 岡山県立記録資料館 館長 定兼 学 氏

演題は「江戸時代に閑谷を訪れた著名人」です。

閑谷を訪れた方としては、閑谷学校（津田永忠の政策）を非難した湯浅常山、熊本藩士：横井小楠、学者：高山彦九郎、漢詩「閑谷」の作者：菅茶山、「黄葉亭記」を書いた頼春水・頼山陽父子、大阪町奉行（元与力）大塩平八郎、「閑谷學圖」を描いた大原民聲、「黄葉亭図」を描いた浦上春琴等が有名です。



講演では、この方々の閑谷学校への（本当の）思いについて、お聞き出来るのではないかと思います。



会場は 岡山県青少年教育センター

時間は 13:30～15:00 です。

参加費は無料です。参加申込は TEL 又は FAX で、67-1436 まで。

平成28年3月1日 〒705-0036 備前市閑谷784

公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

No.68

史跡管理事務所

TEL・FAX：0869-67-1436

平成27年度日曜論語が最終回

好評をいただいている「平成27年度日曜論語」も、3月27日が最終回となりました。今回のテーマは「執着心を考える」です。前回（2月21日（日））の講義「欲心を考える」では、【グローバル化】の弊害…目の前の成果（儲け）を求めると、教育の目的（百年の大計）は同じ物ではない…について語られました。

最終回の「執着心とはどういう物か？」についてのお話が楽しみです。

当日のみの参加も受け付けています。

国宝の講堂内で論語の講義を受ける体験に、ふるってご参加ください。



平成28年度のイベント

平成28年（～平成29年3月）

*H28年6月～H29年3月：日曜論語（全9回）

<6/19（初回）・7/17・8/21・9/18・10/16・12/18・1/15・2/19・

3/19（最終回）>

*H28年7月～H28年3月：閑谷おもしろゼミナール（全5回）

<7/9（初回）・8/13・12/10・1/14・2/11（最終回）>

*7月3日：第28回文化講演会

*9月24日：第16回史跡めぐり

*10月22日：秋菜

*10月29日～11月23日：第3回秋色づく閑谷へ

（第16回旧閑谷学校ライトアップは10/29～11/6）

平成29年

*1月4日：第13回読初（儀）

*1月26日：防火訓練

*2月未定日（11:00～）：芝焼き

*3月19日：第4回閑谷の早春を愛でる会

なお、行事日程は変更になる場合があります。

詳しくはホームページ <http://shizutani.jp> をご覧ください。